群馬	専門学校	開講年度 平成30年度 (20			018年度) 授		業科目	物質工学デザイン実験		
科目基礎情報										
科目番号	科目番号 5K011				科目区分		専門 / 必修			
授業形態実験・実習			7 1			単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科物質工学科			4			対象学年		5		
開設期前期						週時間数 2		2		
教科書/教										
担当教員		平 靖之								
到達目標										
□ グループのメンバーと協力し、実験計画を立てることが出来る。 □ グループのメンバーと協力し、実験を遂行できる。 □ グループのメンバーと協力し、行った実験を自ら評価できる □ グループのメンバーと協力し、行った実験を発表できる。										
ルーブリック										
						標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安	
評価項目1			十分に, グループのメンバーと協力し, 実験計画を立てることが出来る。			グループのメンバーと協力し,実験計画を立てることが出来る。			グループのメンバーと協力し、実験計画を立てることが出来ない。	
評価項目2			十分に,グループのメンバーと協力し,実験を遂行できる。			グループのメンバーと協力し,実 験を遂行できる。			グループのメンバーと協力し, 実 験を遂行できない。	
評価項目3			十分に,グループのメンバーと協力し,行った実験を自ら評価できる。			グループのメンバーと協力し,行った実験を自ら評価できる。			グループのメンバーと協力し,行った実験を自ら評価できない。	
評価項目4			十分に,グループのメンバーと協力し,行った実験を発表できる。			グループのメンバった実験を発表で	グループのメンバーと協力し, 行った実験を発表できる。		グループのメンバーと協力し,行 った実験を発表できない。	
学科の到達目標項目との関係										
教育方法等										
概要 課題解決形の実験を行う										
授業の進め方・方法 実験・演習										
注意点										
授業計画										
322/01/		週	授業内容				调ごと	の到達目標		
前期			テーマ1 実験計画							
			テーマ1							
			テーマ1 実験							
		4週	テーマ1 中間発表							
	1stQ	5週 -	テーマ1 実験							
		6週	テーマ1 実験							
		7週	テーマ1 成果発表							
		8週	テーマ2 実験計画							
		9週	テーマ2	実験						
		10週	テーマ2 実験							
			テーマ2 中間発表							
	2ndQ	<u> </u>	テーマ2 実験							
	2.100	H	テーマ2 実験							
		<u> </u>	テーマ2 実験							
		<del></del>	テーマ2 成果発表							
== /== tul ^		16週								
評価割合										
	課		発表		相互評価	態度		トフォリオ	その他	合計
総合評価割合 80			20		0	0	0		0	100
基礎的能力 80			20		0	0	0		0	100
専門的能力 0			0		0	0	0		0	0
分野横断的能力 0			0		0	0	0		0	0